

こくぶんじ市民活動センター
登録団体アンケート調査
報告書

令和6年5月

協働コミュニティ課

第1章

調査の概要

第1章 調査の概要

1. 調査の概要

(1) 調査目的

今後の市民活動団体の支援及びサービスの向上、市民活動団体と市の協働を推進する参考とすること。

(2) 調査設計

①調査対象 　こくぶんじ市民活動センター登録団体

②対象団体数 　84 団体

③調査期間 　令和6年4月15日（月）～5月15日（水）

④調査方法 　市民活動センターへの持参又はファックス、市ホームページによる web 回答

(3) 回収結果

標本数	有効回答数 (うち、インターネット回答数)	回収率
84 標本	59 件 (39 件)	70.2%

2. 回答者の属性

団体区分	団体数	構成比
任意団体	42	71.2%
NPO 法人・一般社団法人（非営利型）	9	15.2%
自治会・町内会・防災会	8	13.6%

3. 備考

自由記述については原則、回答をそのまま掲載していますが、団体名等が特定できる回答は修正・削除しています。

第2章

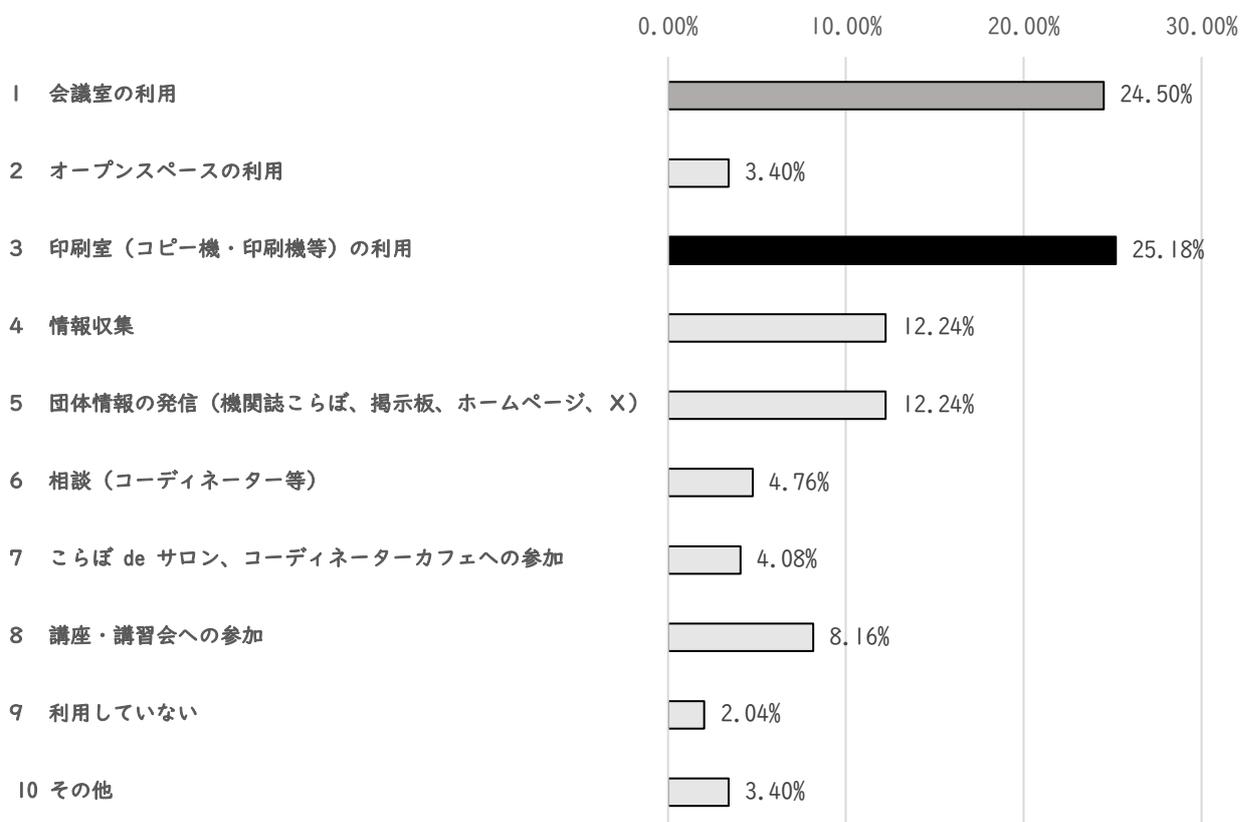
調查結果

第2章 調査結果

1. 市民活動団体への支援に関する事項

問1 市民活動センター(アクティ・ココブンジ)を利用する目的は何ですか。
あてはまるものすべてに「○」をつけてください。

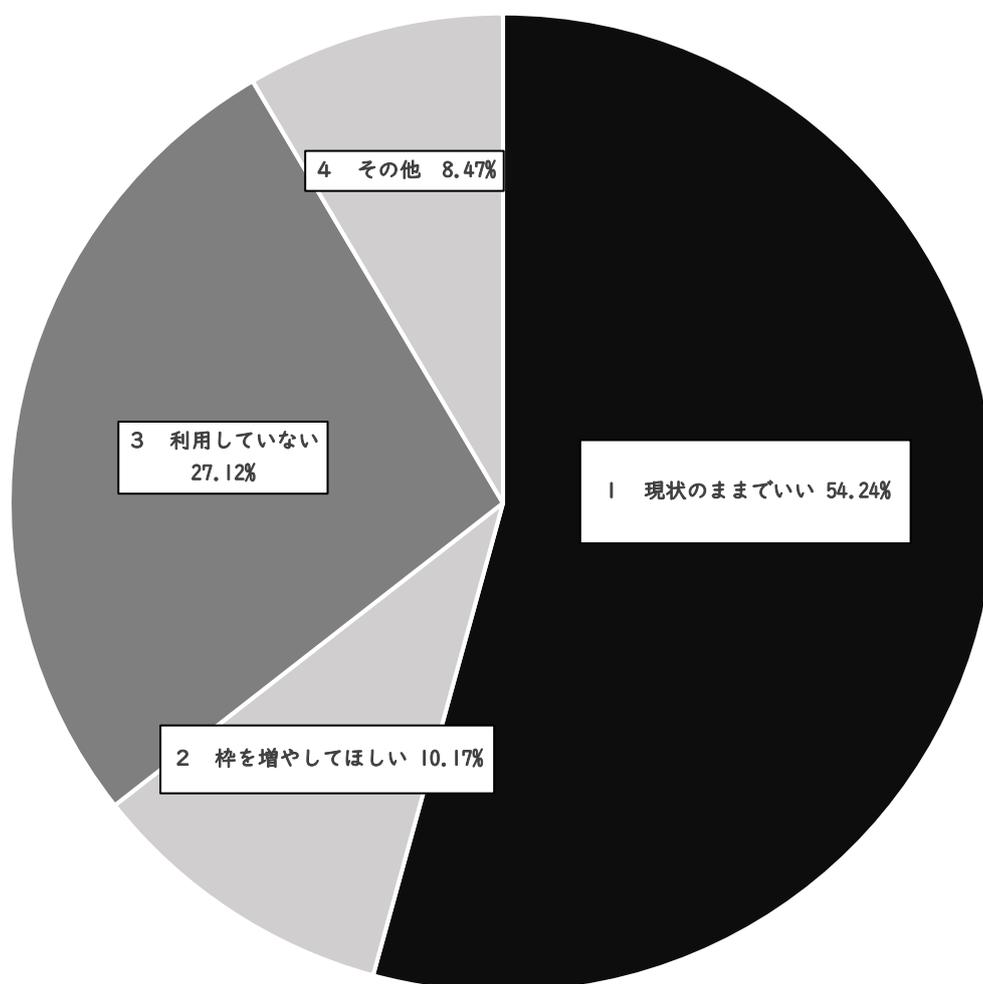
選択肢	回答数	割合
1 会議室の利用	36	24.50%
2 オープンスペースの利用	5	3.40%
3 印刷室(コピー機・印刷機等)の利用	37	25.18%
4 情報収集	18	12.24%
5 団体情報の発信(機関誌こらば、掲示板、ホームページ、X)	18	12.24%
6 相談(コーディネーター等)	7	4.76%
7 こらば de サロン、コーディネーターカフェへの参加	6	4.08%
8 講座・講習会への参加	12	8.16%
9 利用していない	3	2.04%
10 その他	5	3.40%



問2 アクティ・ココブンジの会議室の利用について、現状、月5コマまでの使用制限があることについてご意見をお聞かせください。

(○は1つ)

選択肢	回答数	割合
1 現状のままでいい	32	54.24%
2 枠を増やしてほしい	6	10.17%
3 利用していない	16	27.12%
4 その他	5	8.47%



問3 新たに設置してほしい設備や備品はありますか。

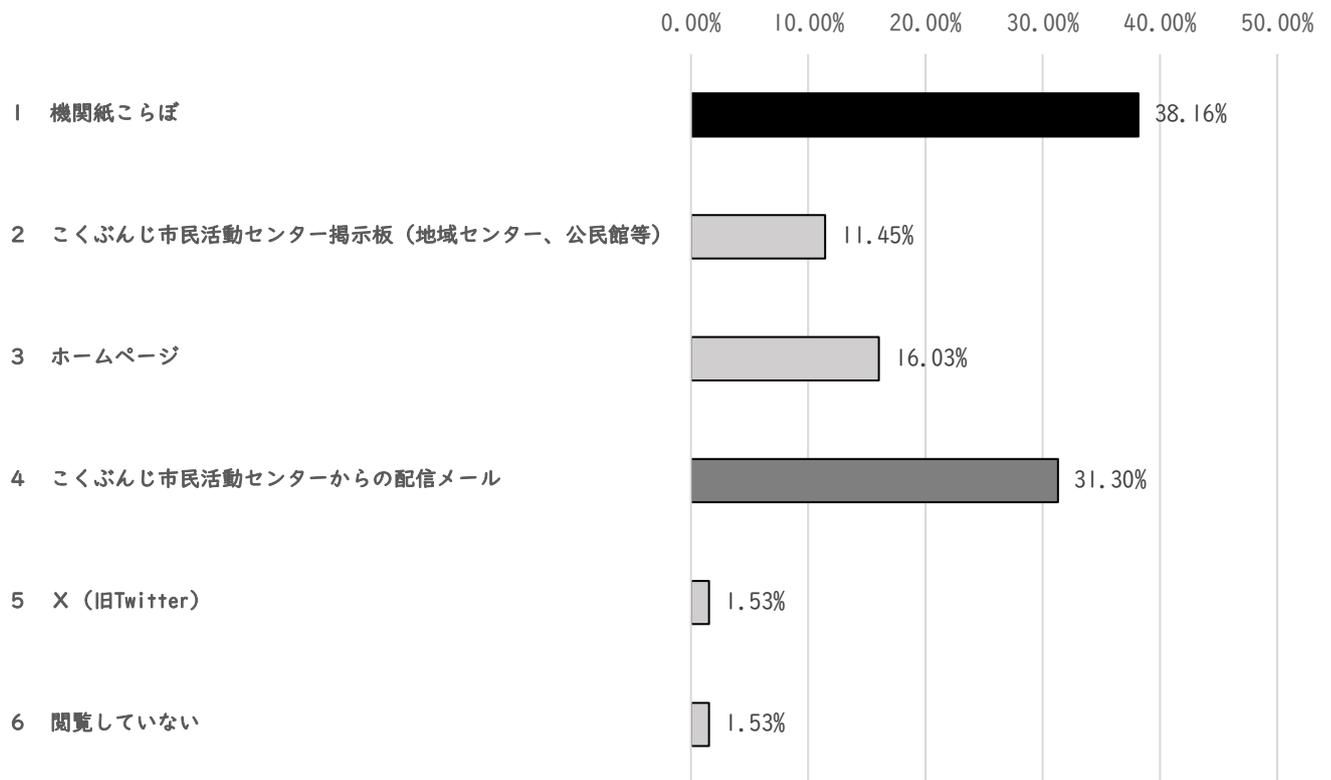
また、現在提供している設備（印刷機、コピー機）や備品（プロジェクター、有料ロッカー等）の利用について拡充等を希望する場合もこちらにご記入ください。

○自由記述

- ・ 絵画や写真展示が簡易にできるようにしてほしい。
- ・ 動画配信、編集用機材、スタジオ
- ・ コピー機（カラー無料）
- ・ 現状は使いやすいが、印刷機の製版枚数が1枚多くカウントされるのは困ります。改善又はその分の回数考慮をお願いしたい。
- ・ カラーコピーの枚数の増加
- ・ 工作室
- ・ CD ラジカセを新しくしてもらいたい。
- ・ ラミネーター作成機／ラミネート A4・B4・A3 サイズ
- ・ モノよりも、「Zoom 会議のライセンス」「画像加工や動画編集アプリのライセンス」や、国分寺市・市民団体の為の「実施イベント告知サイト」を作って頂きたい。カレンダー形式＋イベント内容みたいな。活動団体向けではなく、国分寺市周辺で、スポットでボランティア参加したい人、家の近くのイベントを知りたい人などが利用できるようなもの。または、以下のような代表的な告知サイトを無償且つ効果的に利用する手引きを頂けるとありがたいです。
<https://www.kaigishitu.com/meeting-hacks/detail/useful-info/article04/34568/>
- また、団体向けの講習会や情報交換の場は、ウェブ会議で夜の時間帯や土日に実施頂けるとありがたいです。「備品（物）」で言えば、自宅ではできない良質且つ A3 サイズまで出力できるカラーレーザープリンタが予約できるとありがたいです。コンビニのマルチコピー機では B4 まで 50 円、A3 カラー 80 円なので、シェアできると助かります。
- ・ 裁断機
- ・ コピー機の使用枚数を増やして欲しい 500 枚位希望
- ・ パソコン、スピーカー、マイク
- ・ カラーコピー機
- ・ 裁断機があると嬉しいです。
- ・ カラー印刷機、カラーコピー機が欲しい。
- ・ 印刷室を利用していますが、印刷機の利用枚数は 20 枚以上と設定されています。大量の場合はいいのですが、20 枚ギリギリだとコピー機を利用。年度末にはコピー枚数が足りなくなりました。一団体いくらという予算設定であれば、印刷機利用が少ない分、コピー機を利用できるような規定を設置できないものか。今の枚数設定で構わないが、そういう利用しやすい環境を作っていただきたい。

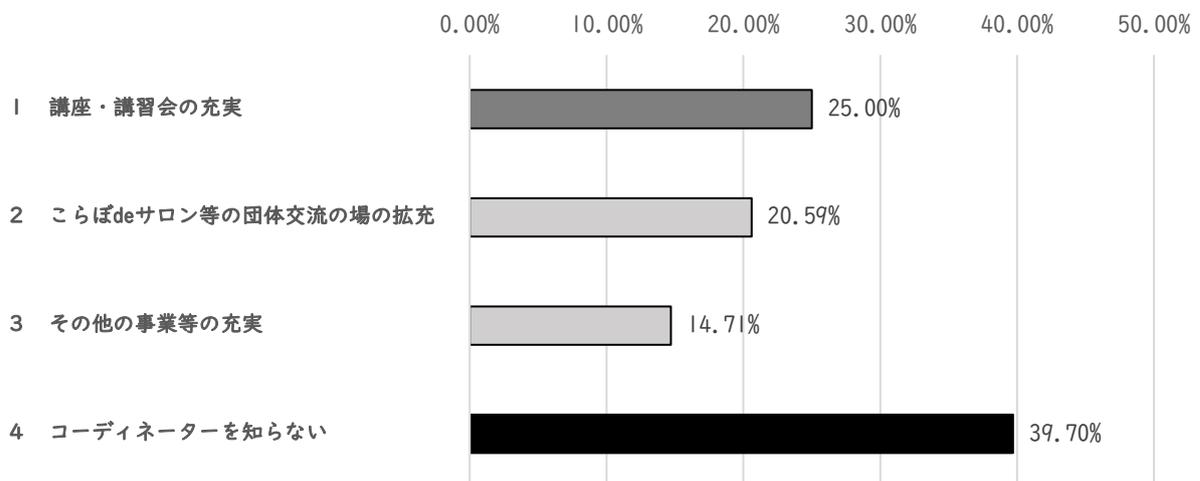
問4 市民活動センターからの情報提供で見ているものは何ですか。あてはまるものすべてに「○」をつけてください。

選択肢	回答数	割合
1 機関紙こらぼ	50	38.16%
2 こくぶんじ市民活動センター掲示板（地域センター、公民館等）	15	11.45%
3 ホームページ	21	16.03%
4 こくぶんじ市民活動センターからの配信メール	41	31.30%
5 X（旧Twitter）	2	1.53%
6 閲覧していない	2	1.53%



問5 市民活動センターのコーディネーターに実施してもらいたいことはありますか。あてはまるものすべてに「○」をつけてください。

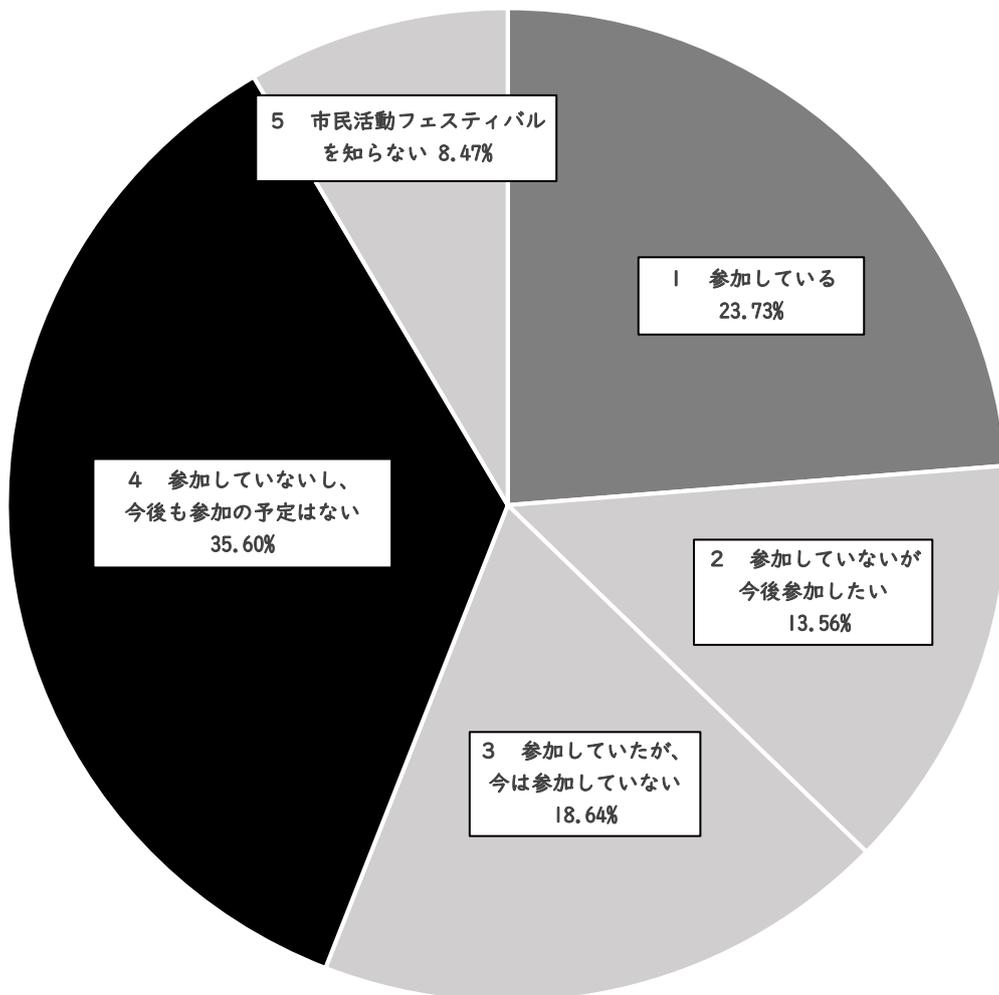
選択肢	回答数	割合
1 講座・講習会の充実	17	25.00%
2 こらぼ de サロン等の団体交流の場の拡充	14	20.59%
3 その他の事業等の充実	10	14.71%
4 コーディネーターを知らない	27	39.70%



問6 市民活動フェスティバルに団体として参加していますか。

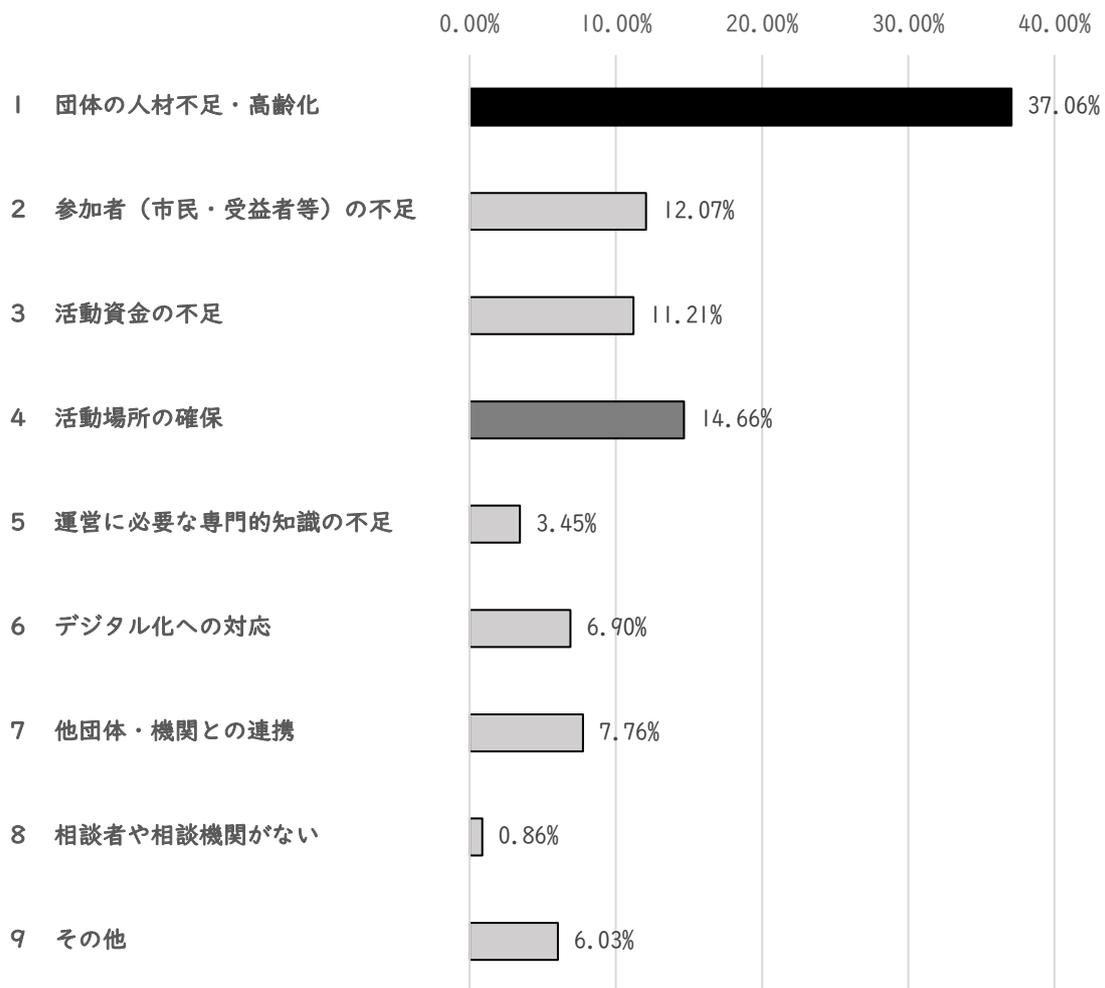
(〇は1つ)

選択肢	回答数	割合
1 参加している	14	23.73%
2 参加していないが今後参加したい	8	13.56%
3 参加していたが、今は参加していない	11	18.64%
4 参加していないし、今後も参加の予定はない	21	35.60%
5 市民活動フェスティバルを知らない	5	8.47%



問7 団体が抱えている悩み・課題はありますか。あてはまるものすべてに「○」をつけてください。

選択肢	回答数	割合
1 団体の人材不足・高齢化	43	37.06%
2 参加者（市民・受益者等）の不足	14	12.07%
3 活動資金の不足	13	11.21%
4 活動場所の確保	17	14.66%
5 運営に必要な専門的知識の不足	4	3.45%
6 デジタル化への対応	8	6.90%
7 他団体・機関との連携	9	7.76%
8 相談者や相談機関がない	1	0.86%
9 その他	7	6.03%



問8 市民活動への支援について、ご意見、ご提案がありましたらご記入ください。

○自由記述

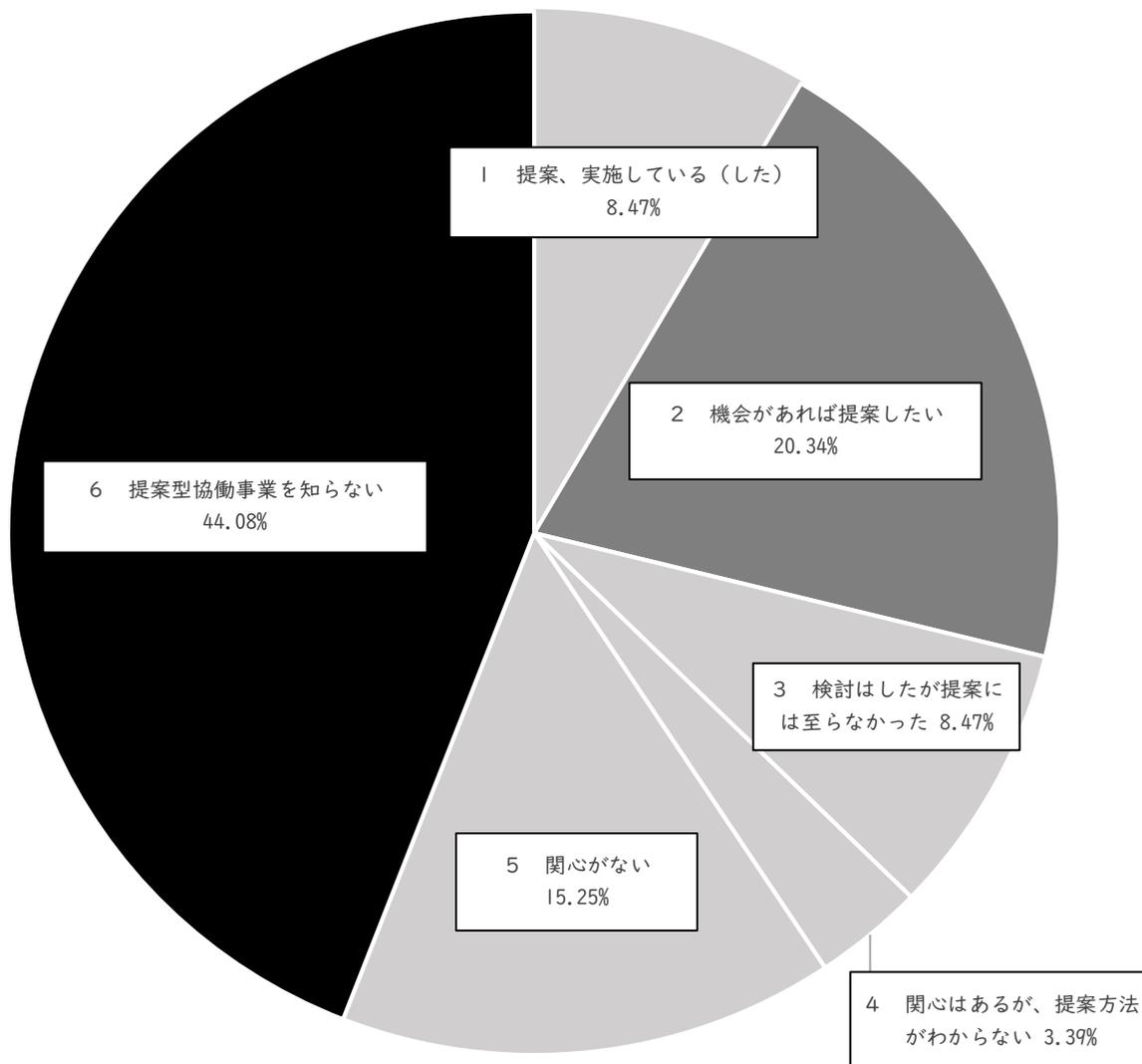
- ・各団体の活動、PR、お知らせ等、市報だけでよいのか、広報手段の充実を図ってほしい。
- ・例えば、イベントで玩具の広場をやります。一人ではできないので、10人のボランティアを頼んだとします。イベントはだいたい日曜祭日に開催しますから申し訳なくて昼食（おにぎり2個づつのことが多い）を出しますが、このためのお金がかかります。この費用をイベント1回につき〇円等、検討いただけると助かります。（活動回数の増加へつながる）
- ・行政として、市民的活動を展開すべき分野について、一定のビジョンを提示し、それに基づいて活動を募集、支援する市民活動活性化の形を試みてもいいのではないかと。市民活動とコミュニティ・ビジネスの垣根を取り払えるようなモメンタムづくりをセンターが仕掛けて行く必要あり。いっそ市民活動センターの名前も、シビックセンターぐらいにハードルを下げてもいい。このままでは、どの市民活動も高齢化、後継者不在によって消滅しそう。
- ・駐車場が無く使いにくい。
- ・活動を知ってもらえる機会の増加
- ・市民活動センター独自で市民活動を支える5万円程度の助成金の実施などがあると良いと思います。
- ・いつも利用させて頂いております。活動に関してご理解頂いておりますので、とてもありがたい活動できております。ほとんどはないのですが、駐車場がある、または提携していただくと助かります。
- ・公募・提案型事業の採択件数の拡大が欲しいが、現状ではまだ少数の応募だと考える。この拡大のためには財政面として予算の拡大が欲しいが、急な拡大は望めないだろう。応募件数拡大には財政拡大と共に、市民の市民活動の必要性に対する認識の変容が必須と考える。そのためには、設問5-3に記したような情報発信に加え、市民活動の活性化が市の政策実効に必須であること、すなわち市政の限界をも越える個別（市政はより全体的市民要望の解決が中心）案件解決を市民活動なくして実現できないことをより広く、多く発信する事業を考え、実施していただきたい。
- ・市民活動フェスティバルのオープニングイベントがリオンホールで開催されることになり有りがたく思っています。16回、17回と講座をとおして感じていた距離感が少し変化してくるのではと期待しています。
- ・今後、機会があれば利用させていただきます。
- ・登録団体の活動をSNSで紹介する。
- ・先の質問の回答にも記載しましたが、同じような活動（例えば、子ども関係の団体）をしている団体の方が交流を持ったりなど、団体同士のマッチング企画があると、市民団体が活性化する気がします。

2. 協働に関する事項

問9 提案型協働事業を提案、実施したことはありますか。

(〇は1つ)

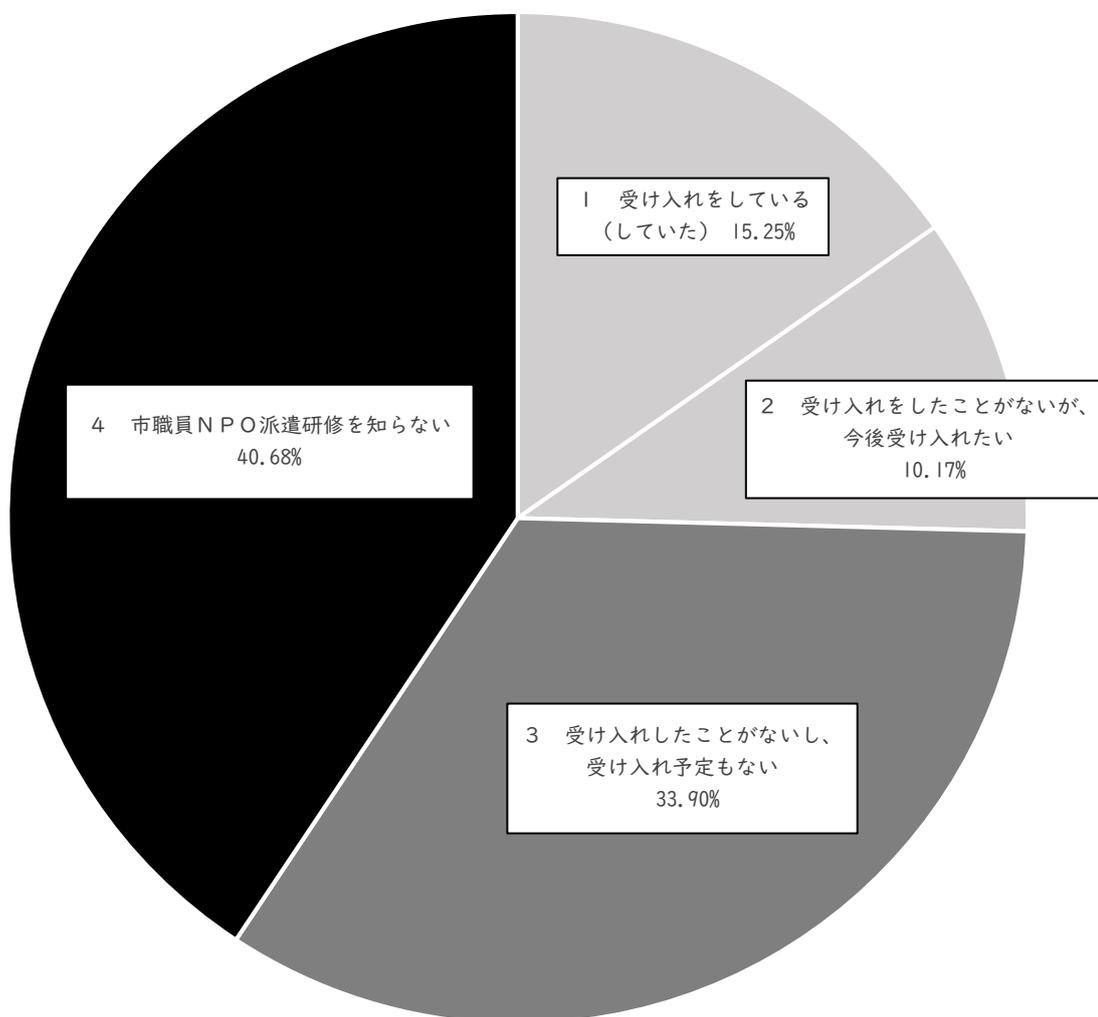
選択肢	回答数	割合
1 提案、実施している (した)	5	8.47%
2 機会があれば提案したい	12	20.34%
3 検討はしたが提案には至らなかった	5	8.47%
4 関心はあるが、提案方法がわからない	2	3.39%
5 関心がない	9	15.25%
6 提案型協働事業を知らない	26	44.08%



問 10 市職員NPO派遣研修の団体受け入れをしたことがありますか。

(○は1つ)

選択肢	回答数	割合
1 受け入れをしている(していた)	9	15.25%
2 受け入れをしたことがないが、今後受け入れたい	6	10.17%
3 受け入れしたことがないし、受け入れ予定もない	20	33.90%
4 市職員NPO派遣研修を知らない	24	40.68%



問 11 協働へのご意見、ご提案がありましたらご記入ください。

○自由記述

- ・設問 10 について「2 今後受け入れたい」が、週 1 回の活動、保育室の方は小さな空間で、入る余地がない。協働への提案としては、設問 8 に記入したことと同じ。
- ・市との契約による協働事業のような、レアなケースを模索するより、日常的に市民意見が施策に反映できるような協働の土台を固めることが大切だと思う。
- ・10 の設問について直接の受け入れ団体ではないが、当団体の事業に職員の受け入れに協力をしました。協働事業の提案はないが、実施時に協力団体として参加できると思います。
- ・今や、市は、市民の身近な生活上の課題に応えてゆくことは不可能となっていることを自覚し、市民個々が何らかの形で、安全・安心・ゆとりある生活実現の活動を行う時代になっていることを自覚し、市政を支援する市民活動を活性化させる必要がある。そして、市はそうした状況を加味して、市民に支援して欲しい施策を考える必要がある。特に国分寺市は、長年市に衣住した人より新たに移住して来た人達が多く、その現状と課題に疎い人達が多い。その人達に対する市民活動の必要性を訴えるためには、現市民活動団体受益者の声を知らしめることが最も効果的ではないだろうか？この受益者の声により、市民生活がより良いものとなることを知ることは、より多くの市民活動団体を生み出すことにつながるのではないかと考える。市各部署が所管する基本計画を知ること、市民が参加可能な施策の支援が検出されると考える。こうした仕組みを考え、市民活動団体を生み出す事業があり、その結果として公募・提案型事業の応募が増え、その事実をもって予算拡大を計る「協働活性化事業」の仕組みを是非作り上げて欲しい。
- ・コロナ後の市民活動センターの役割りが、明確化されてきているような気がいたします。参加団体も新旧ともども入れ替りながらこれからの時代に必要な団体が残っていくことと思います。何もかもがデジタル化される中で、生（ナマ）の人と人との交流は時代が移りかわっても残さなければいけない根ツ子の部分だとも思います。
- ・NPOの現場での活動内容を知ってほしい
- ・通年を通して登録団体に市職員の実習受け入れが可能となるシステムを作る。
- ・多くの団体がありながら、相互理解やコラボの機会が少ない。各団体の催事に出席しやすい環境づくり、情報提供が必要と考える。

3. 自由意見

問 12 その他ご意見、ご提案がありましたらご記入ください。

○自由記述

- ・意見や提案ではありませんが、市民活動センターが行う催し物には、出来るだけ参加せねばと改めて思ったところです。
- ・行政が市民意見に耳傾けているという感覚を持ってない現状は、市民活動や協働事業の衰退をもたらし、市民もサービスを求めるだけの、もはやコミュニティとは呼ばず、ただの消費者、受益者集団に成り果てるのではないか。
- ・市民活動センターの入口がわかりにくい
- ・公共の集会所が無いため自治会の運営に苦勞している。
- ・市の取り組みを知って行きます。
- ・お世話になります、これかも宜しくお願い致します。
- ・現状の仕組みとしての市民活動センターの支援には深く感謝しております。今回のアンケートでの全体的な市民団体の声と現状を公開いただき、当団体としても参加したく思います。よろしくお願い申し上げます。
- ・設問 11 のところで述べたとおりです。今後とも各々の団体が活動の場で拮げていける場所や、交流の機会をお願いします。
- ・印刷機（2色印刷）には大変お世話になっております。
- ・多種多様な目的をもって各所で活動している団体が、センターを拠り所として交流したり学んだりすることで活性化するといいい（フェスティバルもその一環）と思うが、通常は個々の団体とセンターとで必要な情報交換や支援ができればいいのかもしれない。当団体としては、会議室をお借りして研修の場を提供すること自体が活動なので、十分に恩恵を受けているし、市民活動だと思っている。一方で人材バンク登録者として個人的に依頼を受けることもあり、「市民活動」との違いや今後について考える中、今回のアンケートを通して様々な意見やニーズが集まりシェアされることを期待します。
- ・情報発信（告知）が弱いので、当会のような子供向けのイベントは、市内小学校へのチラシ掲示・配布を「仲介」又は「お墨付き」をしていただく。シニア向けのサービスなら市が運営する高齢者向けのサービス施設などで、広めるためのサポートを頂けると嬉しいです。また、インターネット・SNS を使って、告知をする・参加者・指導者（ボランティア）を募る際のノウハウ・助成を頂けるとありがたいです。また、市の担当の方（？）には、現場視察に来ていただき、「市民活動団体としてレベルアップするため・続けていくため」の客観的な視点からの助言を頂けるとありがたいです。例えば、この活動内容だったら、開催場所はココが良い。ここに告知するといいい。回数を減らし、講師を頼んで、もう少し大きなイベントにしてもいい。参加者同士の交流を促進するためにこうした方がいいい…。活動内容をこう見直せば、この助成金に申し込める。助成金の申込書類の作成サポート。会則をこう決めておいた方がいいい。等
- ・活動センターの場所が知られていない。場所、活用、利用のPRが必要。

※市民活動センターへの感謝のお言葉も複数いただきました。ありがとうございました。

第3章

自由回答

第3章 自由回答

選択式の間に対する、自由回答を取りまとめました。

なお、団体名等が特定できる回答は修正・削除しています。

1. 市民活動団体への支援に関する事項

問1 市民活動センター(アクティ・ココブンジ)を利用する目的は何ですか。

○「10 その他」

- ・6については、どのようなことを、どなたに相談できるのかを把握していないため、具体的にこれについて相談したいと言えないのが現状です。しかし、相談できる機会があるなら利用したいと思います。コーディネーターのサポートについて知りたいです。
- ・国分寺市内で活動しているいろいろな団体とつながる。互いの団体のことを理解し、協力し合うことで地域の皆さんに知ってもらい参加する。会ったら挨拶し合える関係になって、地域が少しでも元気になってほしいと思っている。
- ・フェス会場として会議室を利用させていただいた。
- ・市民活動フェスティバル運営委員会参加
- ・市民活動フェス参加の諸々会議、開会式、前イベントなどに参加。総会の開催。

問2 アクティ・ココブンジの会議室の利用について、現状、月5コマまでの使用制限があることについてご意見をお聞かせください。

○「2 枠を増やしてほしい」

- ・定例ではないが月1~2コマ
- ・月8コマ
- ・月7コマ
- ・月6コマ(現状で特に不便はないが、将来的に昼をはさんだイベントを考えると、増やせるならもう1コマあるとよりよい。)
- ・月6コマ
- ・会議室A Bを両方同日に使わせていただきたい
- ・8コマ

○「4 その他」

- ・まだ登録したばかりなので今後利用できればと考えています。
- ・キャンセルや申込みのない日の会議室について、フリーでの申込み利用可を広げてほしい。
- ・イベントを、年に1回、開催させてもらえたらうれしいと思っています。
- ・国分寺市の西側(国立駅周辺)が活動エリアの為、アクティ・ココブンジは利用していません。アクティ・ココブンジに限らず、市の会議室(当会はひかりプラザを利用)の枠を増やしたり、利用の優先をしていただけると助かります。
- ・月3コマで 広く開放して欲しい。(多くの団体)
- ・不明

問5 市民活動センターのコーディネーターに実施してもらいたいことはありますか。

○「1 講座・講習会の充実」

- ・ 公共施設の活用方法、地域との更なる連携強化について、地域活動のクラウドファンディングの事例やステップの踏み方
- ・ チャレンジ力
- ・ 採択される助成金申請のポイントなど
- ・ 他市の様々な課題とその解決策としての市民活動団体の現状
- ・ あまり利用してないのでわからない。
- ・ パソコンの活用方法
- ・ パソコン教室
- ・ わが団体に有益な内容のもの
- ・ 協働事業を進めるために市職員と登録団体のマッチング、ワークショップ
- ・ いまは思いつかない

○「2 こらぼ de サロン等の団体交流の場の拡充」

- ・ 私達は、子育て支援の団体ですが、似た団体とつながり話し合いの中で高齢者とどうつながるか？というテーマに発展⇒老人の日に子供たちの手遊び歌などを見てもらう。手遊びなどを共にやる。以後、時々遊びに行く又は来てもらう等の交流ができればいいなと思っています。その橋掛けを願う。
- ・ 団体交流だけでなく、団体活動のレベルアップのための講習、ワークショップ
- ・ コミュニケーション力
- ・ 他の団体との体験会等開催していただきたい
- ・ 上記講座と関連させた他市ケースの国分寺での展開について
- ・ 参加団体が増えるような呼びかけ、交流目的のアピール。会員数の減少や活動を継続するためのパワー不足に苦勞している団体も多いと思う。一般市民向けに「市民活動の意義」や参加を促すような働きかけがなされるといい。
- ・ ウェブ会議・交流。特に会員や講師集めのノウハウ、他団体とのコラボの方法が知りたいです。
- ・ 定期的で開催する。(内容については継続性のある内容を議論する場)
- ・ 市民活動フェスティバルだけではなく、それぞれの活動を知るイベントがあるといいです。

○「3 その他の事業等の充実」

- ・ 現状の最たる悩みは人員の獲得です。どこで周知をして、どうすれば響くアプローチができるのかを知りたいです。
- ・ 個別の団体が他の団体に何を要請・要望しているかの情報（フェスに限らず）。
- ・ SNS利用の活動展開のためのワークショップ
- ・ 1団体で体験会を開催するのは負担が大です。
- ・ 市民活動受益者の評価に基づく市民活動。例えば、各部署が所轄する活動計画に基づく市民活動との関連活動の紹介と、その実施施策を有効化できる市民活動の検出。これに基づく市民活動化の情報発信と評価の仕組み作り。
- ・ 類似団体がつながるきっかけになるイベントか講座か何かがあるとありがたいです。

問6 市民活動フェスティバルに団体として参加していますか。

○「3 参加していたが、今は参加していない」

- ・会員の高齢化および減少
- ・防災
- ・メンバーがそれぞれ忙しくなり、イベントに参加できる人数の確保が難しいため
- ・参加を企画するメンバーがいない
- ・負担があったため。
- ・分散型での開催となり、特定の活動場所がないため不参加となっている。
- ・参加する事業がない。以前は発表するブースがあった。
- ・参加する事業がない
- ・時間がなく、会議に出られないため。
- ・コロナの感染予防のため
- ・活動の内容が、クローズドで行うことが多いため
- ・平日打合せのため参加しにくい

○「4 参加していないし、今後も参加の予定はない」

- ・体制が無く対応できない。
- ・今後については、まだわからないため、すみません。
- ・体力面からして、難しい課題と認識しております。
- ・メンバーの方の意向、高齢
- ・具体的な参加内容がない
- ・現時点で参加が必要と考えていないため。
- ・参加したいですが、誰を対象にしたイベントなのか？広報はどのように行うのか？昨年までのイベント規模（来場者数や来場者の年齢層・属性）などイベントについて良く分からないため、参加準備ができるかどうか判断できない。
- ・活動が忙しいので
- ・会の性格上
- ・活動が手いっぱい、参加する魅力がない。
- ・人数が少なく参加の体力がない。
- ・登録団体としては参加をしていないが、個人(当会事務局)として参加できる時はしている。今後も会としての参加は会員の事情により難しい
- ・団体の性格上、フェスティバルに参加して発表するような活動をしていないため。
- ・そういう団体ではないので
- ・町内会なので外部へのアピールは、不要。

問7 団体が抱えている悩み・課題はありますか。

○「9 その他」

- ・活動の意義、継続の動機づけなど、市民的に活動展開したいが、忙しさにかまけて働きができないもどかしさ。
- ・他団体で活動資金を安定してか確保している例などあれば教えて欲しい。
- ・考えてみたら、現在の団体の規模、身の丈に合った活動になっている気がする(ほどほどで...)
- ・参加者の年齢層は幅広いと思います。それゆえに、新しい仕事が始まり来られなくなったり、やめられたり、また市民活動フェスティバル体験で入会されてもイメージが違ったりで退会。こんなことのくり返しですが、いい塩梅で会員人数は安定しています。
- ・41年間活動は順調で、課題らしいものはない。ボランティア活動で諸経費は全て個人の持ち出しだが苦にならない。問題は主催者が高齢となり、この先、活動は自然消滅になるかどうかです。
- ・当団体の主な活動は年6回の機関誌発行と年3回のセミナーの開催です。機関誌発行に関しては、アクティ・ココブンジの印刷機と会議室を利用することで大変スムーズに作業ができており感謝しています。悩みはセミナーの会場がないことです。市外からの参加者が多いので駅から近く50人ほどのキャパの会場がなく、困っています。

2. 協働に関する事項

問9 提案型協働事業を提案、実施したことはありますか。

○「3 検討はしたが提案には至らなかった」

- ・今すぐには考えていませんが、今後活動規模が大きくなって事業活動を本格化するタイミングになった際、どのように動けば良いのかを知りたいです。
- ・相談に行ったら、一般社団法人は?ダメと言われ、その理由は聞けなかった。気分は今だすっきりしない。
- ・会員の高齢化および減少
- ・忙しくてじっくり練られなかったため
- ・提案の機会がない

○「5 関心がない」

- ・以前、応募したことがあるが、補助金団体のため、却下されたと聞いているため。
- ・市が事務局を担っているため。
- ・今の人数、各自の多忙な事情から、協働の責任を負うことはできないし、希望しない。
- ・会の性格に合わない
- ・全て、ほそぼそと小規模のままでいるためです。
- ・そういう団体ではないので
- ・人材に余裕がない。

この街が好き、ずーっと一緒。

